



いのち **学校教育目標**

『生命を大切にし、進んで学ぶ』

心身ともにたくましい子どもを育成する』

○ やさしさいっぱい ○ かしこさいっぱい ○ たくましさいっぱい

教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を合わせ、日々の教育活動に取り組みます。

第五小学校第73回卒業証書授与式には、多くの保護者皆様の御臨席を賜り誠に有り難うございました。改めて感謝申し上げます。改めて感謝申し上げます。

突然の臨時休業の中ではありませんでしたが、式場全体に感謝の心が満ちあふれた生涯心に残る卒業式でした。

～式辞から抜粋～

突然の臨時休業で卒業式練習も出来なかった。「六年生を送る会」をはじめ準備をしていたものが全部なくなった、大好きな仲間と過ごす時間がなくなった。そんな大きな戸惑いと落胆の中で

ありながらも私の目をまっすぐに見て、卒業証書をしっかりと受け取る五十八名の姿は実に立派でした。希望に満ちた凛々しい顔にただただ感銘を受けています。

「世界最高の六年生になる。」という私との約束も期待を大きく越えてくれました。

～中略～

「生命・絆・感謝の心」を学んだ本校伝統の「いのりの日集会」「災害学習」のこと、紅白にわかれ応援合戦に声を枯らし、最後までやりきったふれあい運動会、リーダーとして後輩を引っ張った縦割り班活動や朝のボランティア活動のことなど、自分と闘い、友だちと励まし合い、先生と一緒に高め合った思い出は尽きません。

何よりも皆さんと先輩たちが毎日毎日、朝ボラと縦割り掃除でていねいに掃除し続けてくれた、そのご褒美として一棟トイレが新しくなったのです。間もなく第三棟トイレも完成します。完成して一番に皆さんに使って欲しかったのです。私にとっても最後の卒業式の日それが実現できたことをとても嬉しく思います。皆さんは、第五小学校の卒業生として価値ある思い出として生涯誇れるのです。

三学期、紙粘土で制作した「十二年後の自分」に素敵な夢が表現されていましたね。